

「ITパスポート試験」公開セミナー

東京・大阪・名古屋開催 実施報告書

2014年1月14日、3月13日～14日開催

1 序文	3
2 開催概要	4
東京会場	4
大阪会場	6
名古屋会場	8
各会場の様子	10
3 アンケート回答結果	17
アンケート用紙	17
回答者の属性	18
東京会場	19
大阪会場	24
名古屋会場	28
4 あとがき	33

1

序文

ITパスポートとCSAJとの関連は2006年からスタートしています。2006年に開催された経済産業省の産業構造審議会情報経済分科会情報サービス・ソフトウェア小委員会に「人材育成ワーキンググループ(人材育成WG)」が設置され、CSAJより人材育成委員長として、小職が参加しました。WGでは2007年7月「高度IT人材育成をめざして」の報告の中で、エントリー試験、のちのITパスポート試験の創設を提案しました。

その時、情報処理技術者試験は毎年4月と10月に一斉試験として開催されていました。海外に於いては、既にコンピュータを利用した試験制度(CB)が主流になっていて、日本に進出したIT系ベンダー企業の認定資格試験はCBTで実施されていました。IPAがCBT試験の日本での市場性を調査するために公募を行い、インフォテック・サーブ社が受託して、小職と木田副委員長で市場調査を行いました。日本においてもCBTでの試験制度運用が可能であるとの調査報告書の提出を起点に、ITパスポートのCBT試験への移行がスタートしました。

ITパスポート試験がスタートする半年前に、CSAJはIPAと協力して、「ITパスポート普及セミナー」を東京、大阪、名古屋、広島、福岡、仙台、札幌で開催しました。この時にはITパスポート試験とはどのような試験なのかが関心の的で、多くの参加者で賑わいました。そして、2009年春の第一回目試験には多数の受検者が参加して、合格率は73%を記録しました。これは、必ずしもITパスポートの受検対象者ではなく、指導する講師などが受験した結果です。

その後、ITパスポートの受検者数の推移にはCSAJとしては常に関心を持っていました。少しずつ受検者数が減少したことが気になっていた時に、2012年3月にIPAのITパスポート試験の受検対象者が従来のIT系企業の職業人から、「すべての社会人」を受検対象者としているのを知り、それを告知する必要性を感じて、今回IPAと協力して「ITパスポート試験」公開セミナーの実施を計画しました。

開催に際しては、主催団体のIPAと経済産業省を始め、日立ソリューションズ、大塚商会、インフォテック・サーブ、富士通エフ・オー・エムからの協力を得ることができました。企画・立案・実施に際しては、CSAJの事務局の協力で無事に東京、大阪、名古屋で開催することができました。

今回の「ITパスポート試験」公開セミナーの実施報告書を作成しましたので、ご高覧下さい。

2014年3月24日

一般社団法人コンピュータソフトウェア協会
人材委員会 委員長 宇野和彦 (文責)

2

開催概要



東京会場

主催：一般社団法人コンピュータソフトウェア協会

後援：経済産業省、独立行政法人情報処理推進機構（IPA）

日時：2014年1月14日（火）13:30～17:30

会場：株式会社日立ソリューションズ 品川（東京都港区港南2-18-1 JR 品川イーストビル20F）

参加費：無料

記念品：ITパスポート試験／記念CD（IPA提供）

＜収録コンテンツ＞

平成21年度～平成25年度春期 過去問題（公開問題）

シラバス（知識の細目）

CBT疑似体験ソフトウェア

参加者数：78名

プログラム

	開会挨拶 一般社団法人コンピュータソフトウェア協会（CSAJ） 人材委員会 委員長 宇野和彦
13:30～13:45	
【第1部】 13:45～13:55	ご挨拶 経済産業省 商務情報政策局 情報処理振興課 課長補佐 小池 明氏
13:55～14:45	企業におけるIT リテラシー向上の重要性 (IT パスポート試験の活用・紹介について) 講師：独立行政法人情報処理推進機構（IPA） 情報処理技術者試験センター 広報担当 一家 雅彦氏 2013年6月に閣議決定された「世界最先端IT 国家創造宣言」において、国民全体のIT リテラシー向上、国際的にも通用・リードする高度IT 人材の育成が必要とされる中、企業におけるIT リテラシー向上の重要性と共に、IT パスポート試験（iパス）について改めて内容等をご案内します。さらに、多くの企業で採用活動や内定者及び社員教育でIT パスポート試験が活用されている事例も紹介します。 また、CBT 試験による受験状況、セキュリティ人材育成施策等に伴う分野別出題数の変更をご紹介します。 ＜主な講演内容＞ ・IT パスポート試験誕生の経緯（産構審での議論） ・国家戦略に基づくIT リテラシーの向上 ・情報セキュリティの重要性の高まり ・実務に生かせるような問題の出題 ・IT パスポート試験の年齢別、業種別、地域別の受験・合格状況の紹介 ・エントリーシートへの記入欄を設けた企業の紹介 等
14:45～15:00	質疑応答
15:00～15:15	－ 休憩 －
【第2部】 15:15～15:45	IT パスポート試験への取り組みと評価 (1) 事例1：教育担当者からの声 講師：株式会社大塚商会 人事総務部 人材開発課 課長 閻師 敏晃氏

	<p>自社におけるITパスポート試験の位置づけと取り組み、ITパスポート試験合格に向けた支援策を紹介いたします。また、ITパスポート試験合格推奨による効果、今後の目標について話をいたします。</p>
15:45～16:15	<p>ITパスポート試験への取り込みと評価 (2) 事例2:合格者の声</p> <p>合格者1:株式会社日立ソリューションズ 営業統括本部公共営業本部 石井大樹氏 合格者2:コネクシオ株式会社 法人営業一課 課長 高橋 慎吾氏</p> <p>自分の会社と自分の業務の紹介、ITパスポート試験受験の動機、ITパスポート試験の学習方法等を紹介いたします。また、ITパスポート試験に合格して良かったこと、今後の目標について話をいたします。</p>
16:15～16:30	質疑応答
16:30～17:15	<p>ITパスポート試験取得ための学習法</p> <p>講師:一般社団法人コンピュータソフトウェア協会(CSAJ) 人材委員会 副委員長 木田徳彦</p> <p>ITパスポート試験に出題された問題から、出題の特性や方向性を分析します。また、非IT系業務に従事している方が、CBT試験合格に向け、独学で効率よく学習する方法や、合格のためのポイントについて解説します。</p> <p><主な講演内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ITパスポート試験の概要(出題範囲、分野別出題数、合格ライン) ・合格のポイント ・合格するための効果的な学習方法 等
17:15～17:30	質疑応答

大阪会場

主催：一般社団法人コンピュータソフトウェア協会

後援：経済産業省、独立行政法人情報処理推進機構（IPA）

日時：2014年3月13日（木）13:30～17:30

会場：株式会社日立ソリューションズ 関西支社

（大阪府大阪市浪速区難波中2-10-70 なんばパークスタワー19F セミナールーム）

参加費：無料

記念品：ITパスポート試験／記念CD（IPA提供）

＜収録コンテンツ＞

平成21年度～平成25年度春期 過去問題（公開問題）

シラバス（知識の細目）

CBT疑似体験ソフトウェア

参加者数：26名

プログラム

13:30～13:45	開会挨拶 一般社団法人コンピュータソフトウェア協会（CSAJ） 人材委員会 委員長 宇野和彦
【第1部】 13:45～13:55	ご挨拶 経済産業省 近畿経済産業局地域経済部情報政策課 課長補佐 大塚 公彦氏
13:55～14:45	企業におけるIT リテラシー向上の重要性 （IT パスポート試験の活用・紹介について） 講師：独立行政法人情報処理推進機構（IPA） 情報処理技術者試験センター 広報担当 一家 雅彦氏 2013年6月に閣議決定された「世界最先端IT 国家創造宣言」において、国民全体のIT リテラシー向上、国際的にも通用・リードする高度IT 人材の育成が必要とされる中、企業におけるIT リテラシー向上の重要性と共に、IT パスポート試験（iパス）について改めて内容等をご案内します。さらに、多くの企業で採用活動や内定者及び社員教育でIT パスポート試験が活用されている事例も紹介します。 また、CBT 試験による受験状況、セキュリティ人材育成施策等に伴う分野別出題数の変更をご紹介します。 ＜主な講演内容＞ ・IT パスポート試験誕生の経緯（産構審での議論） ・国家戦略に基づくIT リテラシーの向上 ・情報セキュリティの重要性の高まり ・実務に生かせるような問題の出題 ・IT パスポート試験の年齢別、業種別、地域別の受験・合格状況の紹介 ・エントリーシートへの記入欄を設けた企業の紹介 等
14:45～15:00	質疑応答
15:00～15:15	－ 休憩 －
【第2部】 15:15～15:45	IT パスポート試験への取り組みと評価 （1）事例1：教育担当者からの声 講師：株式会社大塚商会 人事総務部 人材開発課 課長 閻師 敏晃氏 自社におけるITパスポート試験の位置づけと取り組み、ITパスポート試験合格に向けた支援策を紹介いたします。また、ITパスポート試験合格推奨による効果、今後の目標について話をいたします。
15:45～16:15	IT パスポート試験への取り組みと評価 （2）事例2：合格者の声

	<p>合格者1: 株式会社日立ソリューションズ 営業統括本部公共営業本部 石井大樹氏 合格者2: 富士通エフ・オー・エム株式会社 東海支社 東海営業部 山中祐紀氏</p> <p>自分の会社と自分の業務の紹介、ITパスポート試験受験の動機、ITパスポート試験の学習方法等を紹介いたします。また、ITパスポート試験に合格して良かったこと、今後の目標について話をいたします。</p>
16:15～16:30	質疑応答
16:30～17:15	<p>ITパスポート試験取得ための学習法</p> <p>講師: 一般社団法人コンピュータソフトウェア協会 (CSAJ) 人材委員会 副委員長 木田徳彦</p> <p>ITパスポート試験に出題された問題から、出題の特性や方向性を分析します。また、非IT系業務に従事している方が、CBT試験合格に向け、独学で効率よく学習する方法や、合格のためのポイントについて解説します。</p> <p><主な講演内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ITパスポート試験の概要(出題範囲、分野別出題数、合格ライン) ・合格のポイント ・合格するための効果的な学習方法 等
17:15～17:30	質疑応答

名古屋会場

主催：一般社団法人コンピュータソフトウェア協会

後援：経済産業省、独立行政法人情報処理推進機構（IPA）

日時：2014年3月14日（金）13:30～17:30

会場：名駅南VIPセミナールーム（愛知県名古屋市中村区名駅南1-19-27 オリファビル3F）

参加費：無料

記念品：ITパスポート試験／記念CD（IPA提供）

＜収録コンテンツ＞

平成21年度～平成25年度春期 過去問題（公開問題）

シラバス（知識の細目）

CBT疑似体験ソフトウェア

参加者数：13名

プログラム

13:30～13:45	<p>開会挨拶 一般社団法人コンピュータソフトウェア協会 (CSAJ) 人材委員会 委員長 宇野和彦</p>
【第1部】 13:45～13:55	<p>ご挨拶 経済産業省 中部経済産業局 地域経済部産業技術・人材・情報政策課情報政策室長 吉兼 智人氏</p>
13:55～14:45	<p>企業におけるIT リテラシー向上の重要性 (IT パスポート試験の活用・紹介について)</p> <p>講師：独立行政法人情報処理推進機構 (IPA) 情報処理技術者試験センター 広報担当 一家 雅彦氏</p> <p>2013年6月に閣議決定された「世界最先端IT 国家創造宣言」において、国民全体のIT リテラシー向上、国際的にも通用・リードする高度IT 人材の育成が必要とされる中、企業におけるIT リテラシー向上の重要性と共に、IT パスポート試験 (iパス) について改めて内容等をご案内します。さらに、多くの企業で採用活動や内定者及び社員教育でIT パスポート試験が活用されている事例も紹介します。</p> <p>また、CBT 試験による受験状況、セキュリティ人材育成施策等に伴う分野別出題数の変更をご紹介します。</p> <p>＜主な講演内容＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・IT パスポート試験誕生の経緯 (産構審での議論) ・国家戦略に基づくIT リテラシーの向上 ・情報セキュリティの重要性の高まり ・実務に生かせるような問題の出題 ・IT パスポート試験の年齢別、業種別、地域別の受験・合格状況の紹介 ・エントリーシートへの記入欄を設けた企業の紹介 等
14:45～15:00	質疑応答
15:00～15:15	－ 休憩 －
【第2部】 15:15～15:45	<p>IT パスポート試験への取り込みと評価 (1) 事例1：教育担当者からの声 講師：株式会社大塚商会 人事総務部 人材開発課 課長 閻師 敏晃氏</p> <p>自社におけるITパスポート試験の位置づけと取り組み、ITパスポート試験合格に向けた支援策を紹介いたします。また、ITパスポート試験合格推奨による効果、今後の目標について話をいたします。</p>
15:45～16:15	<p>IT パスポート試験への取り込みと評価 (2) 事例2：合格者の声</p>

	<p>合格者1: 株式会社日立ソリューションズ 営業統括本部公共営業本部 石井大樹氏 合格者2: 富士通エフ・オー・エム株式会社 東海支社 東海営業部 山中祐紀氏</p> <p>自分の会社と自分の業務の紹介、ITパスポート試験受験の動機、ITパスポート試験の学習方法等を紹介いたします。また、ITパスポート試験に合格して良かったこと、今後の目標について話をいたします。</p>
16:15～16:30	質疑応答
16:30～17:15	<p>ITパスポート試験取得ための学習法</p> <p>講師: 一般社団法人コンピュータソフトウェア協会 (CSAJ) 人材委員会 副委員長 木田徳彦</p> <p>ITパスポート試験に出題された問題から、出題の特性や方向性を分析します。また、非IT系業務に従事している方が、CBT試験合格に向け、独学で効率よく学習する方法や、合格のためのポイントについて解説します。</p> <p><主な講演内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ITパスポート試験の概要(出題範囲、分野別出題数、合格ライン) ・合格のポイント ・合格するための効果的な学習方法 等
17:15～17:30	質疑応答



各会場の様子



東京会場(2014年1月14日開催)



東京会場



一般社団法人コンピュータソフトウェア協会(CSAJ) 人材委員会 委員長 宇野和彦



経済産業省 商務情報政策局 情報処理振興課 課長補佐 小池 明氏



独立行政法人情報処理推進機構 (IPA) 情報処理技術者試験センター 広報担当 一家 雅彦氏



株式会社大塚商会 人事総務部 人材開発課 課長 閻師 敏晃氏



株式会社日立ソリューションズ 営業統括本部公共営業本部 石井大樹氏



コネクシオ株式会社 法人営業一課 課長 高橋 慎吾氏



人材委員会 副委員長 木田徳彦

▶▶▶ 大阪会場(2014年3月13日開催)



大阪会場



一般社団法人コンピュータソフトウェア協会(CSAJ)人材委員会 委員長 宇野和彦



経済産業省 近畿経済産業局地域経済部情報政策課 課長補佐 大塚 公彦氏



独立行政法人情報処理推進機構(IPA)情報処理技術者試験センター 広報担当 一家 雅彦氏



株式会社大塚商会 人事総務部 人材開発課 課長 閻師 敏晃氏



富士通エフ・オー・エム株式会社 東海支社 東海営業部 山中 祐紀氏



一般社団法人コンピュータソフトウェア協会(CSAJ)人材委員会 副委員長 木田徳彦

▶▶▶ 名古屋会場(2014年3月14日開催)



名古屋会場



一般社団法人コンピュータソフトウェア協会(CSAJ)人材委員会 委員長 宇野和彦



経済産業省 中部経済産業局地域経済部産業技術・人材・情報政策課情報政策室長 吉兼 智人氏



独立行政法人情報処理推進機構(IPA)情報処理技術者試験センター 広報担当 一家 雅彦氏



株式会社大塚商会 人事総務部 人材開発課 課長 閻師 敏晃氏



株式会社日立ソリューションズ 営業統括本部公共営業本部 石井大樹氏



富士通エフ・オー・エム株式会社 東海支社 東海営業部 山中 祐紀氏

3

アンケート回答結果



アンケート用紙



セミナー・説明会 受講者アンケート

平成 26 年 1 月
一般社団法人コンピュータソフトウェア協会 (CSAJ)

本日はお忙しい中、「ITパスポート試験」公開セミナーにご参加いただきありがとうございます。今後のセミナー・説明会の企画・運営の際に参考にさせていただきたいと思っておりますので、以下のアンケートにご回答くださいますようお願いいたします。
(該当するものに○をつけていただき、宜しければ記述欄にご意見・ご感想などをご記入ください)

企業名・官公庁名		所属	
役職		氏名	

1. セミナーに参加の目的について教えてください。

A. 情報収集のため

ITパスポートとはどのような資格かを知りたかった

ITパスポートの活用方法について知りたかった

社内認定制度 社内研修制度 社内評価制度 新入社員採用基準

その他 (_____)

ITパスポート資格を取得するために、実態を知りたかった

ITパスポートの社会での評価 ITパスポート試験対策

その他 (_____)

B. その他

2. 講演内容に関してはいかがでしたか？

A. 企業におけるITリテラシー向上の重要性 (IPA 一家氏)

とても参考になった 十分参考になった 参考になった 参考にならなかった

その他 (_____)

B. ITパスポート試験への取組みと評価 事例1 (大塚商会 関師氏)

とても参考になった 十分参考になった 参考になった 参考にならなかった

その他 (_____)

C. ITパスポート試験への取組みと評価 事例2 (日立ソリューションズ石井氏、コネクシオ高橋氏)

とても参考になった 十分参考になった 参考になった 参考にならなかった

その他 (_____)

D. ITパスポート試験 合格のための学習法 (インフォテック・サーブ 木田氏)

とても参考になった 十分参考になった 参考になった 参考にならなかった

その他 (_____)

3. 本セミナー・説明会およびCSAJの活動についてご意見・ご感想等がありましたらご記入下さい。

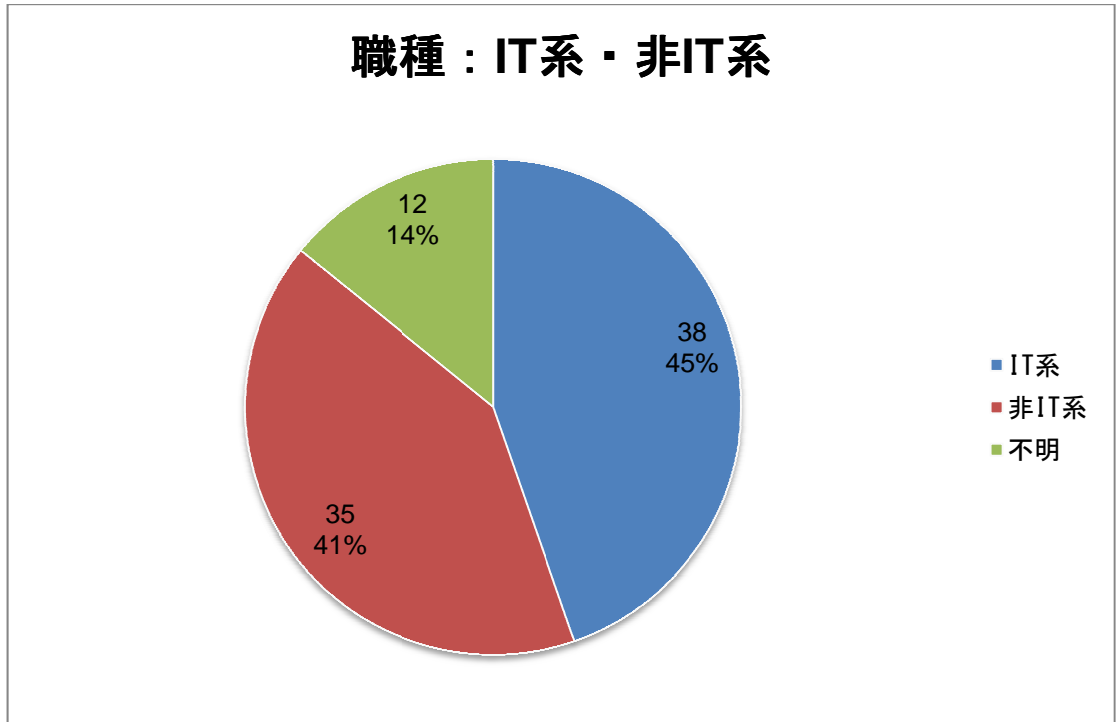
<<ご協力ありがとうございました。お帰りの際、受付までご提出をお願いします。>>



回答者の属性



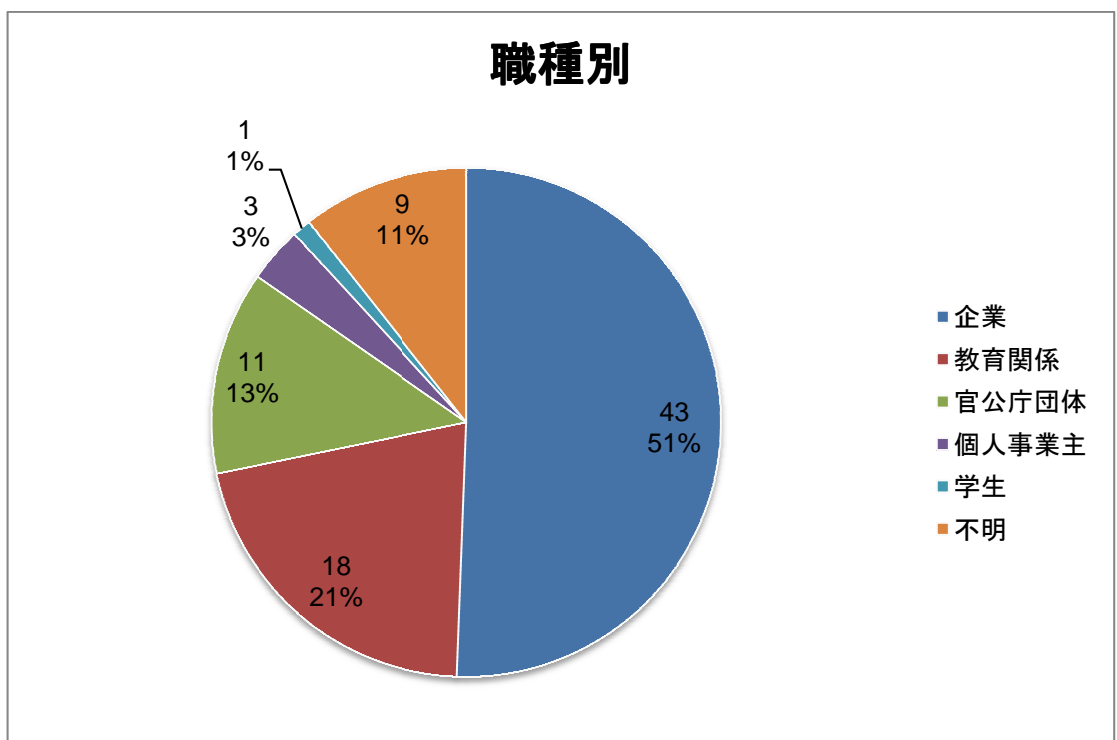
職種：IT系・非IT系



総数=85名



職種別



総数=85名

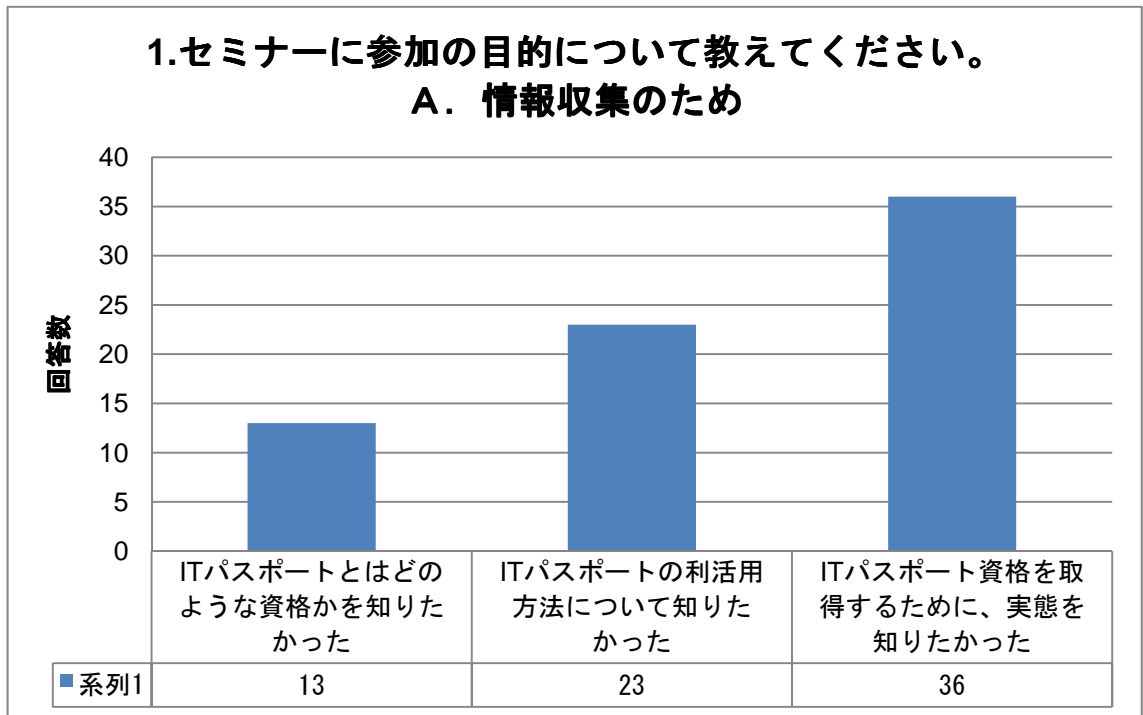


東京会場

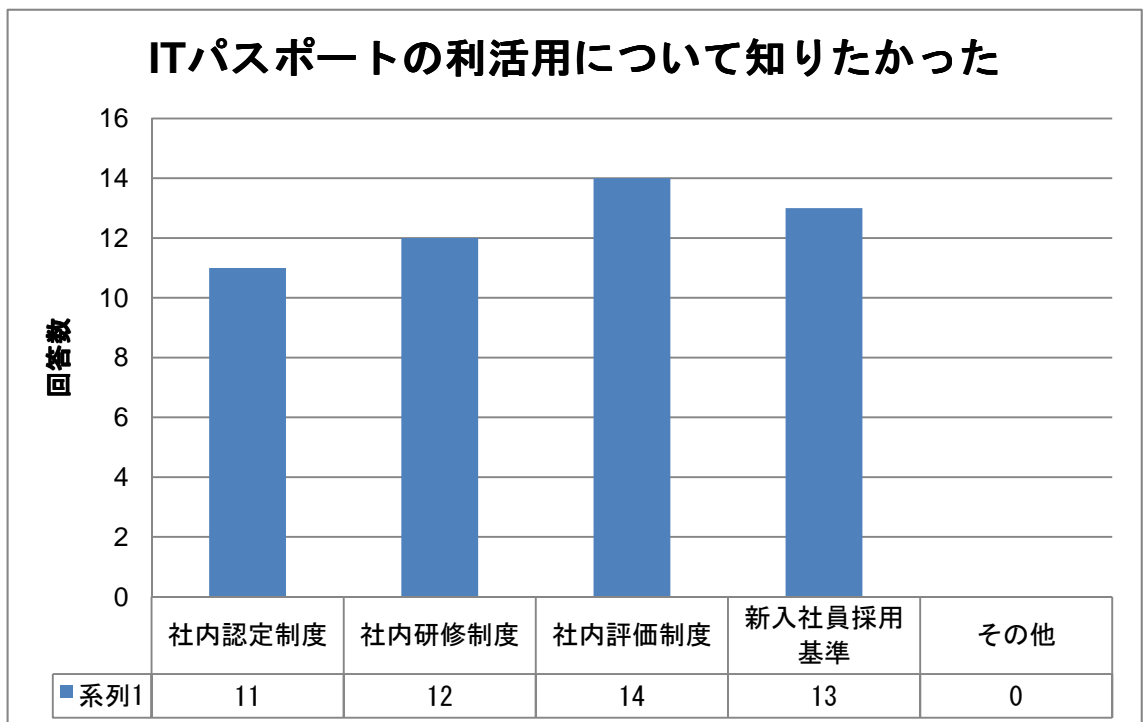


設問「1.セミナーに参加の目的について教えてください。」の回答

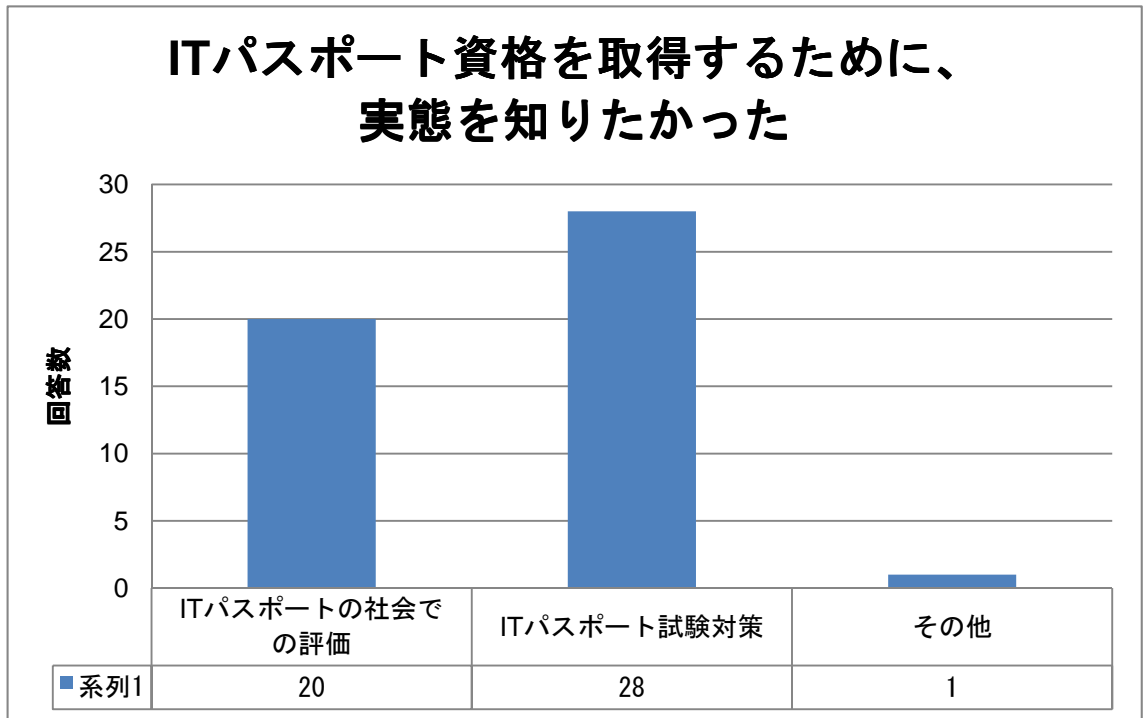
▶ A. 情報収集のため



▶ 「ITパスポートの利活用について知りたかった」の内訳



- ▶ 「ITパスポート資格を取得するために、実態を知りたかった」の内訳



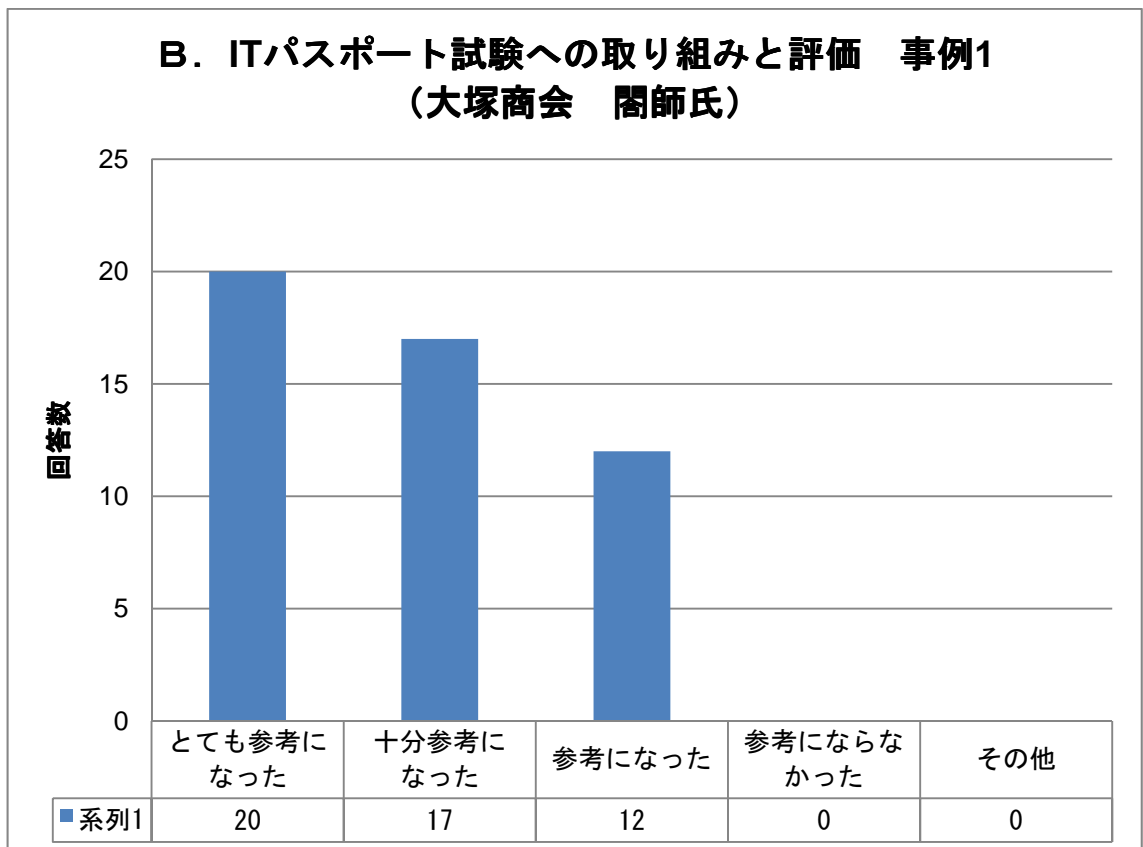
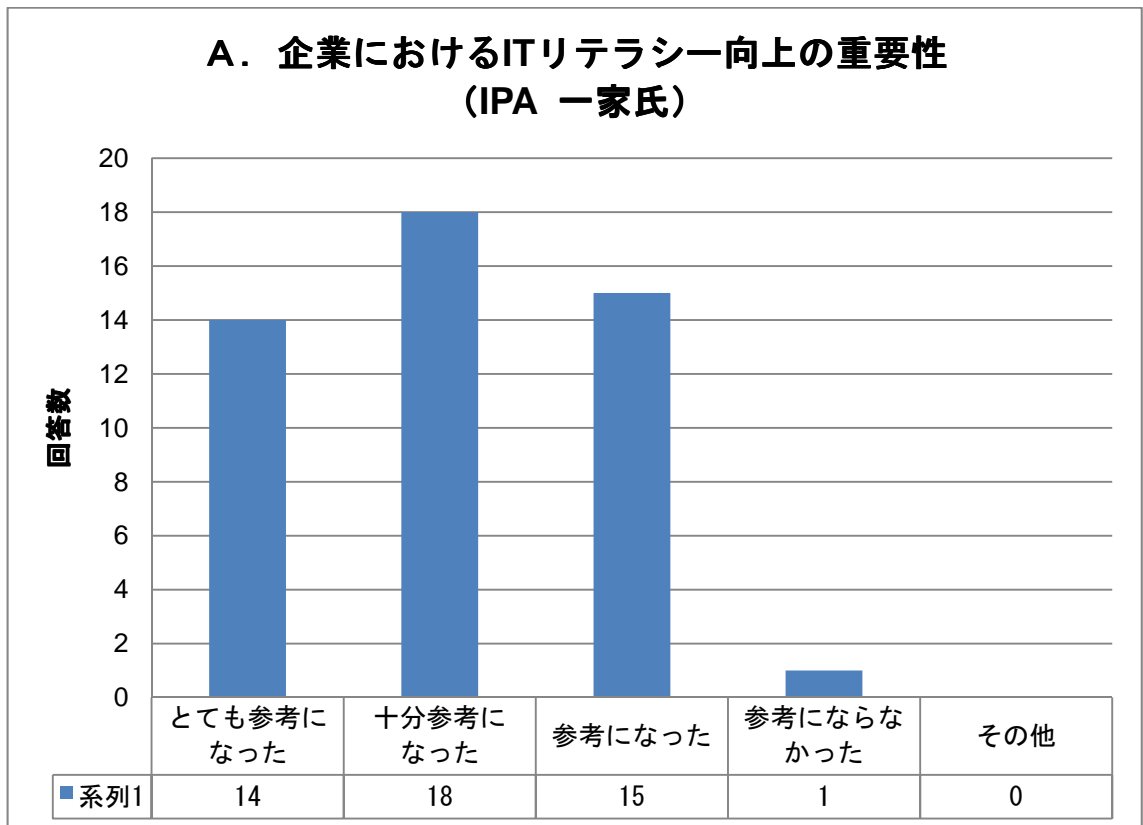
- ▶ 「その他」の回答内容

- 対策講座を担当するので今後の動向を知りたかった

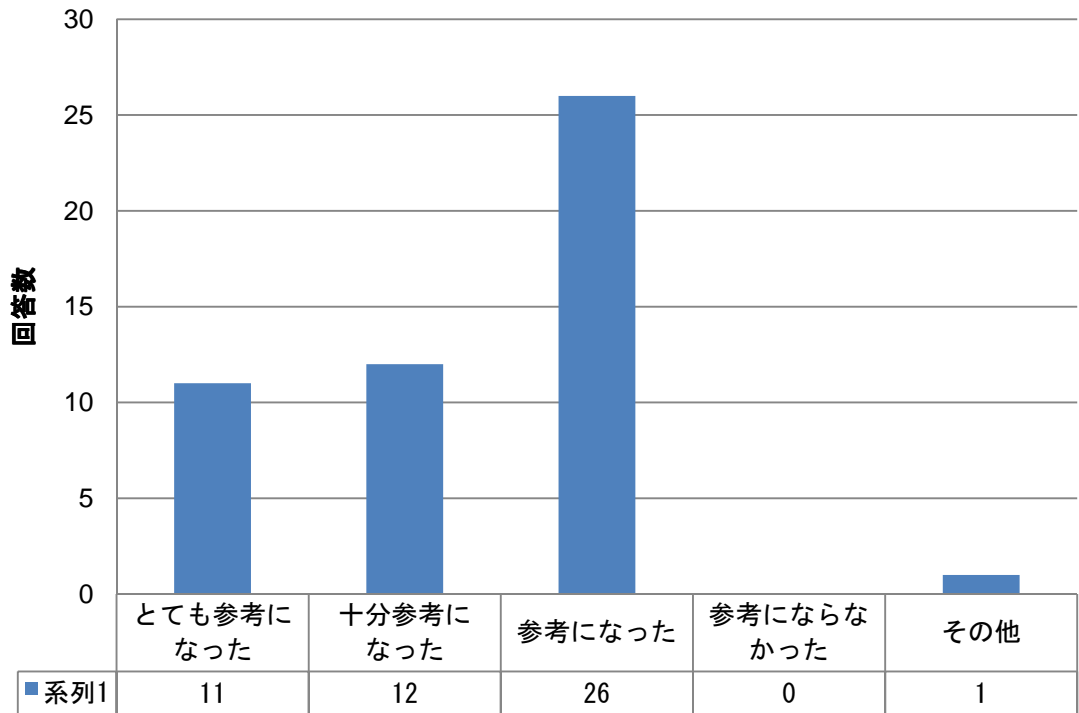
- ▶ B. その他

- 自己啓発のため。(スタッフ職のため、大塚商会さんのような取り組みがないため、個人で学習していく必要があるため)HPを見て申し込みました
- 試験対策の教材コンテンツ企画における参考にするため
- 生徒が受験する上で実態を知りたかった
- 利用されていらっしゃる方々のご意見を伺うこと

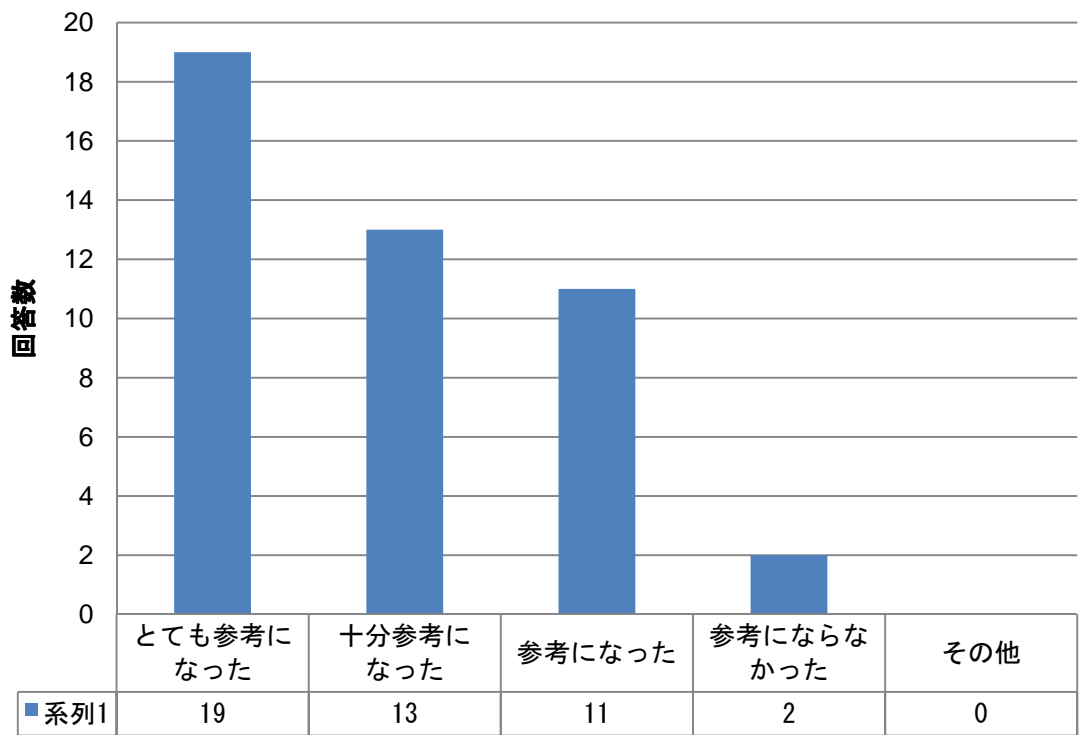
設問「2. 講演内容に関してはいかがでしたか？」の回答



C. ITパスポート試験への取り組みと評価 事例2 (日立ソリューションズ 石井氏 コネクシオ 高橋氏)



D. ITパスポート試験 合格のために学習法 (インフォテック・サーブ 木田氏)



設問「ご意見・ご感想がありましたらご記入ください。」の回答

- ありがとうございます
- 非 IT 部門への広がりが必要と思われた。
- 本日はありがとうございました
- 毎年、IT パスポート等の分析・動向のセミナーをやって欲しい。学部でセキュリティの利用を担当する者でもあるので、今回の改定は興味深かった。
- 普段聞くことができない企業での推進と活用面でのお話が聞くことができ、ありがたかったです。生徒への取得に向けてモチベーションを向上させるためにも伝えていきたいと思います。
- iパスへの理解が深められました。本日は参加ができて良かったです。
- IT パスポートという資格が社会においてどういった扱われ方をしているかが良くわかりました。
- IT パスポート試験申込で「団体申込み」を可能にせよ。
- 企業における IT パスポート資格に対する取組紹介に時間が割かれたが、もう少し合格のための学習方法について掘り下げていただきたかった。
- 貴重な場を提供いただいてありがとうございました。
- 良い企画を実現いただきありがとうございました
- ①内容がわかり易く有益でした。参考にさせていただきます。②数か所、内容が重複しているところがありましたので、全体的に調整していただければ効率が良いかと思います。

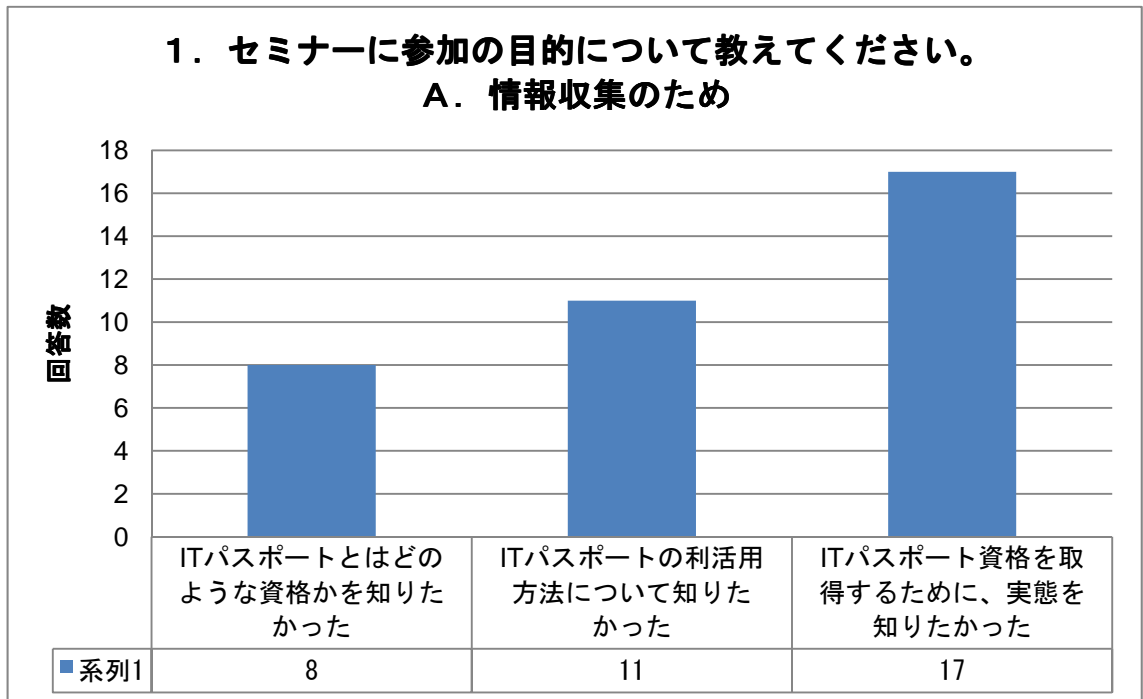


大阪会場

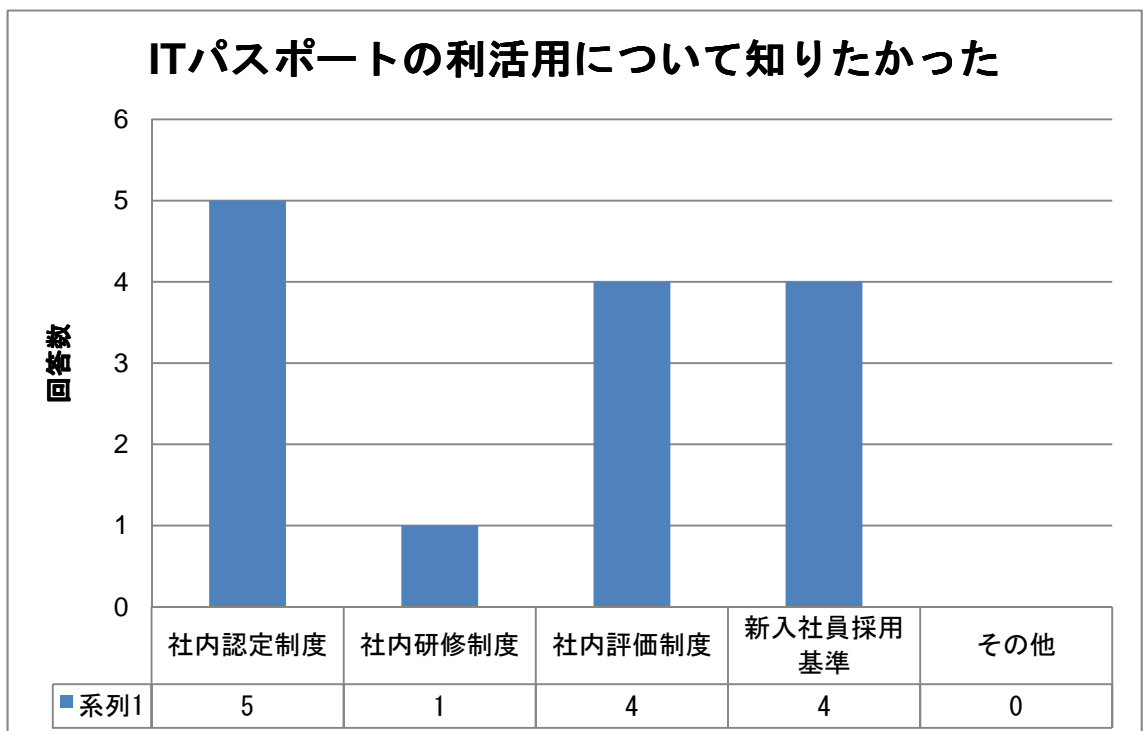


設問「1. セミナーに参加の目的について教えてください。」の回答

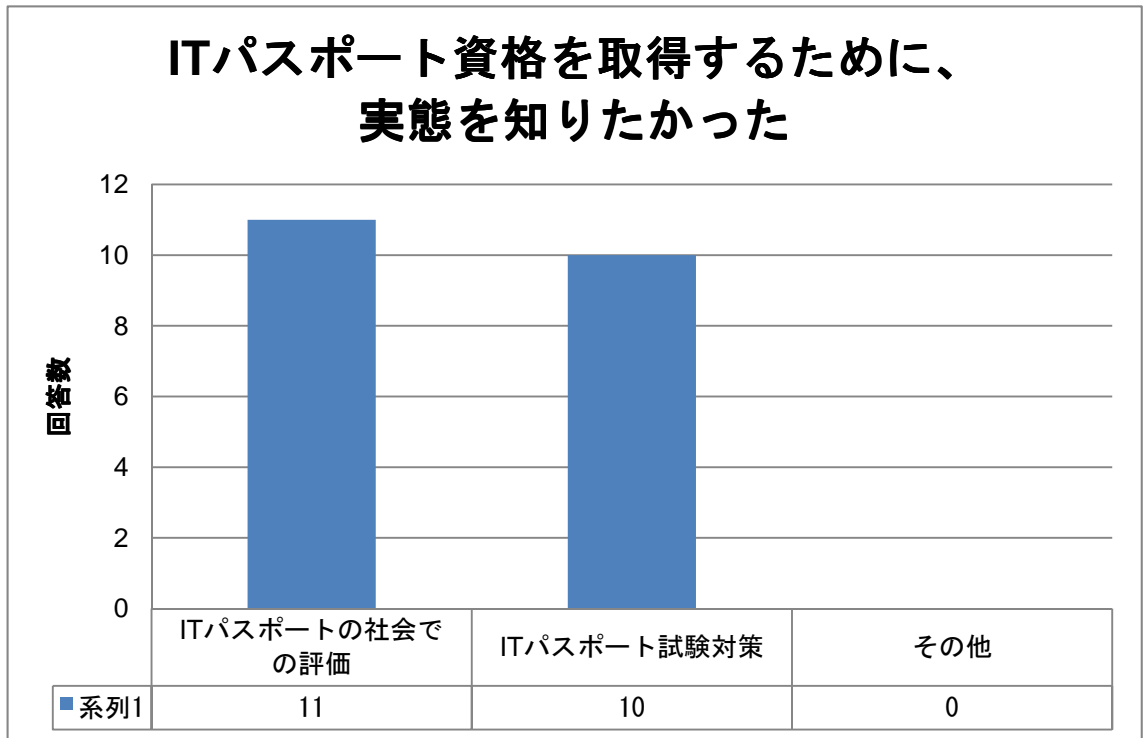
▶ A. 情報収集のため



▶ 「ITパスポートの利活用について知りたかった」の内訳



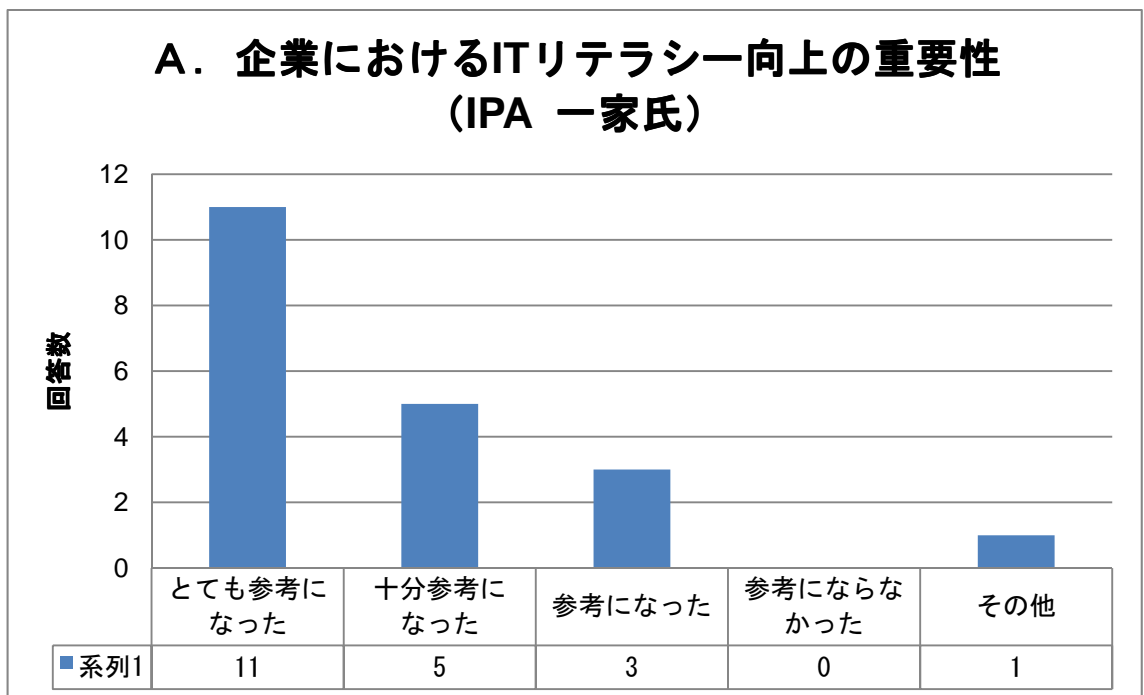
- ▶ 「ITパスポート資格を取得するために、実態を知りたかった」の内訳



- ▶ B. その他

- ・企業におけるITリテラシー教育の取組み、iパス試験の取組み、評価の情報収集。・iパス試験の方向性について。

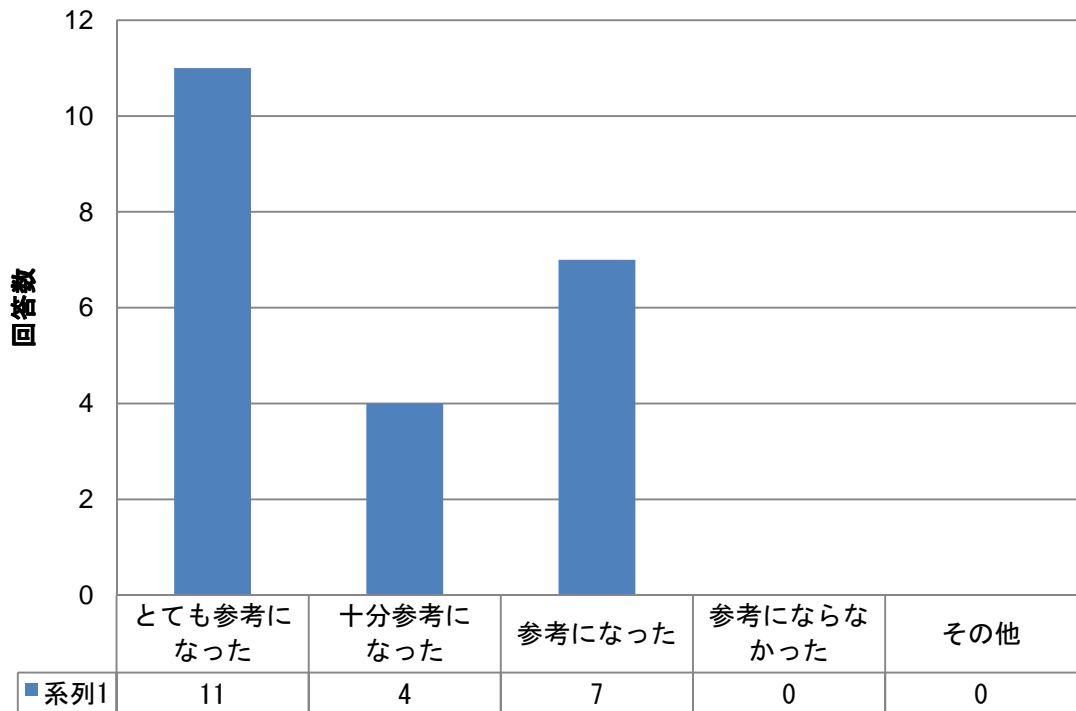
- ▶▶▶ 設問「2. 講演内容に関してはいかがでしたか？」の回答



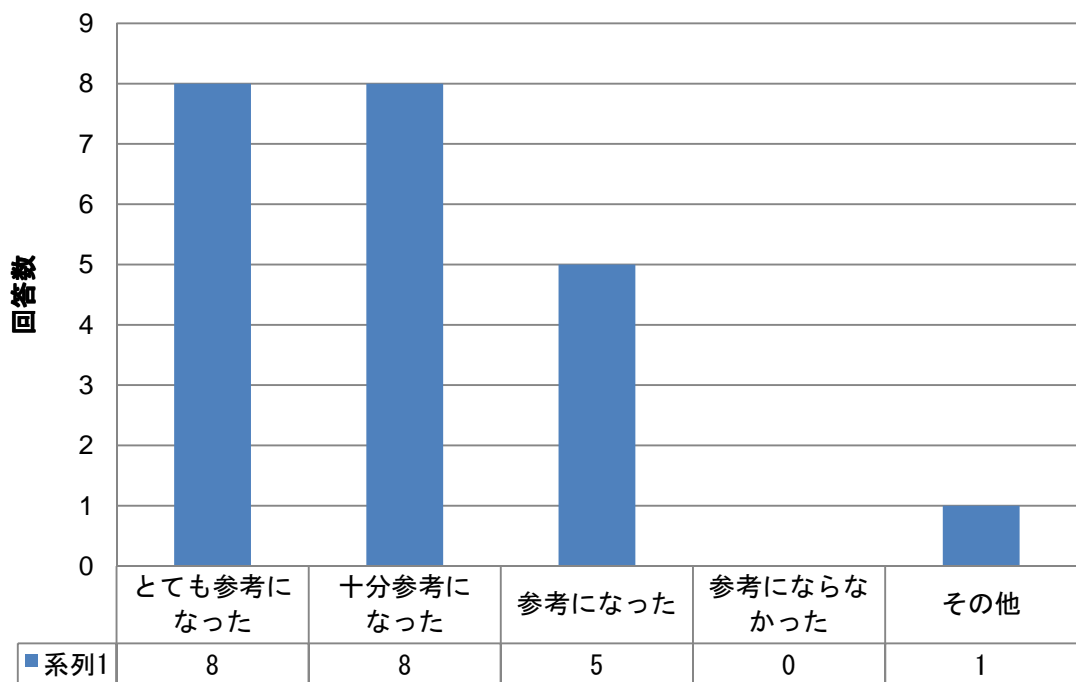
▶ 「その他」の回答内容

- よく聞こえない・広報の担当の方の話はもっとよく聞きたかった。

B. ITパスポート試験への取り組みと評価 事例1 (大塚商会 閻師氏)

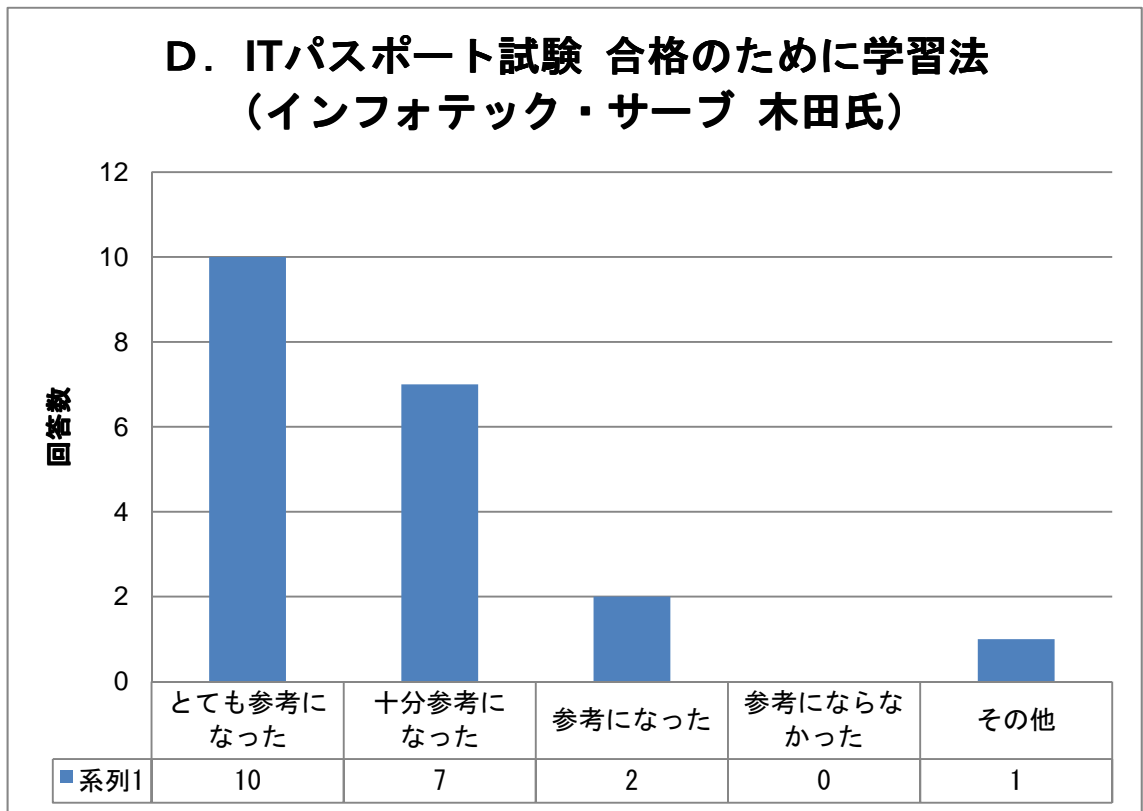


C. ITパスポート試験への取り組みと評価 事例2 (日立ソリューションズ 石井氏 富士通FOM 山中氏)



▶ 「その他」の回答内容

- 若い人が努力している姿が見えてよかった



▶ 「その他」の回答内容

- この辺りは私も担当して知っている内容だったので

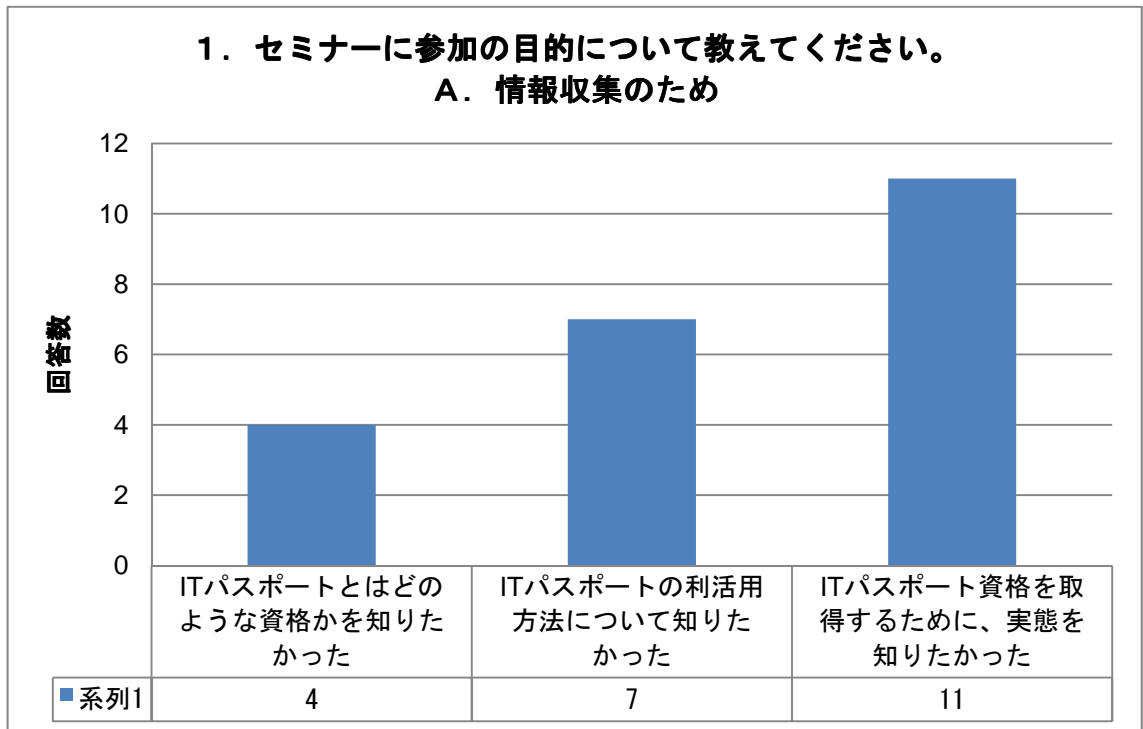
▶▶▶ 設問「ご意見・ご感想がありましたらご記入ください。」の回答

- 試験前にとっても参考になりました。ありがとうございました。
- 大学生向けの対策講座を担当しています。(先日終了したばかりです。)私自身は初回に受験しましたが、いろいろと変化しているところを学生に伝えていけたらと思います。ありがとうございました。
- 大学や専門学校での取り組みもご紹介いただければ参考になります。
- 今後もこのようなセミナーを希望します。ありがとうございました。
- ITパスポートの必要性が理解できました。
- ・CBT化して受験者数が減っていますが、どのような対策を考えられているのでしょうか。・いつでも、どこでも受験できるという触れ込みでしたが、最近では会場数が実施回数が減って不便になっていると思います。・ITパスポート公式サイト専用のドメイン名を取るとわかり易いと思います。
- ありがとうございました。自分自身でITパスポートにチャレンジしてみます。
- 本日のセミナーでITパスポートについてよく理解できました。ぜひ自身でも受験し、業務に活かそうと思います。
- 非常に参考になりました。ありがとうございました。

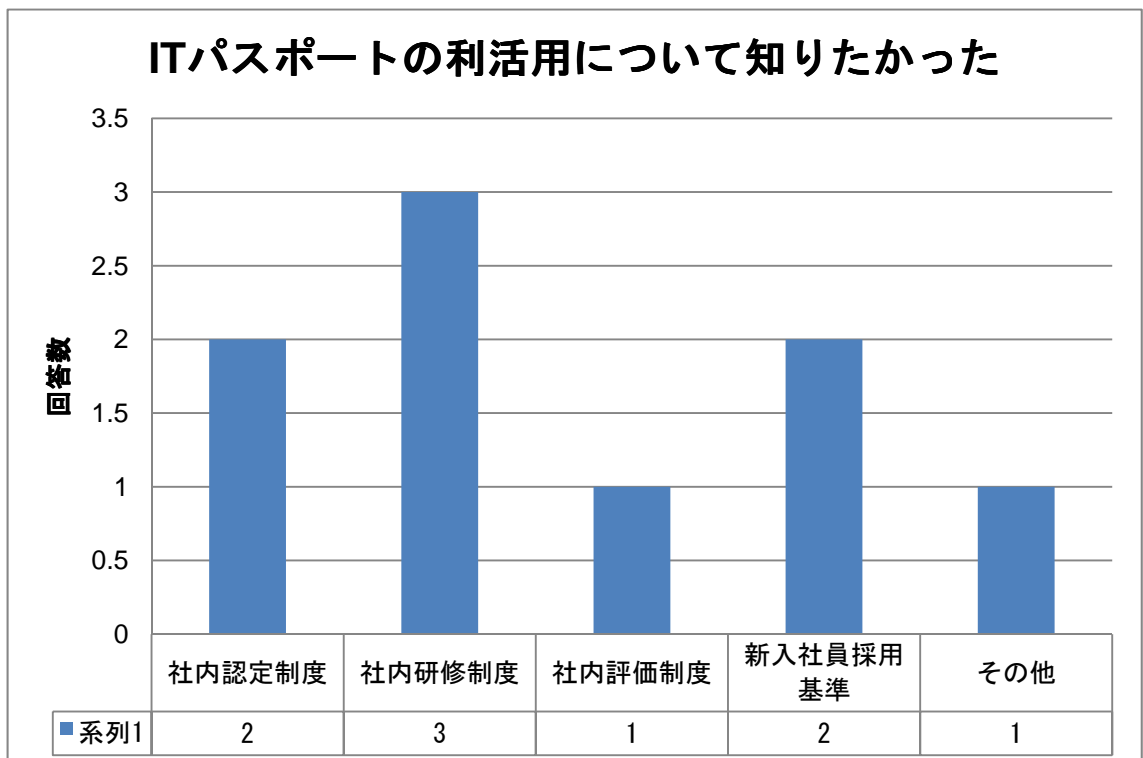
名古屋会場

設問「1.セミナーに参加の目的について教えてください。」の回答

▶ A. 情報収集のため



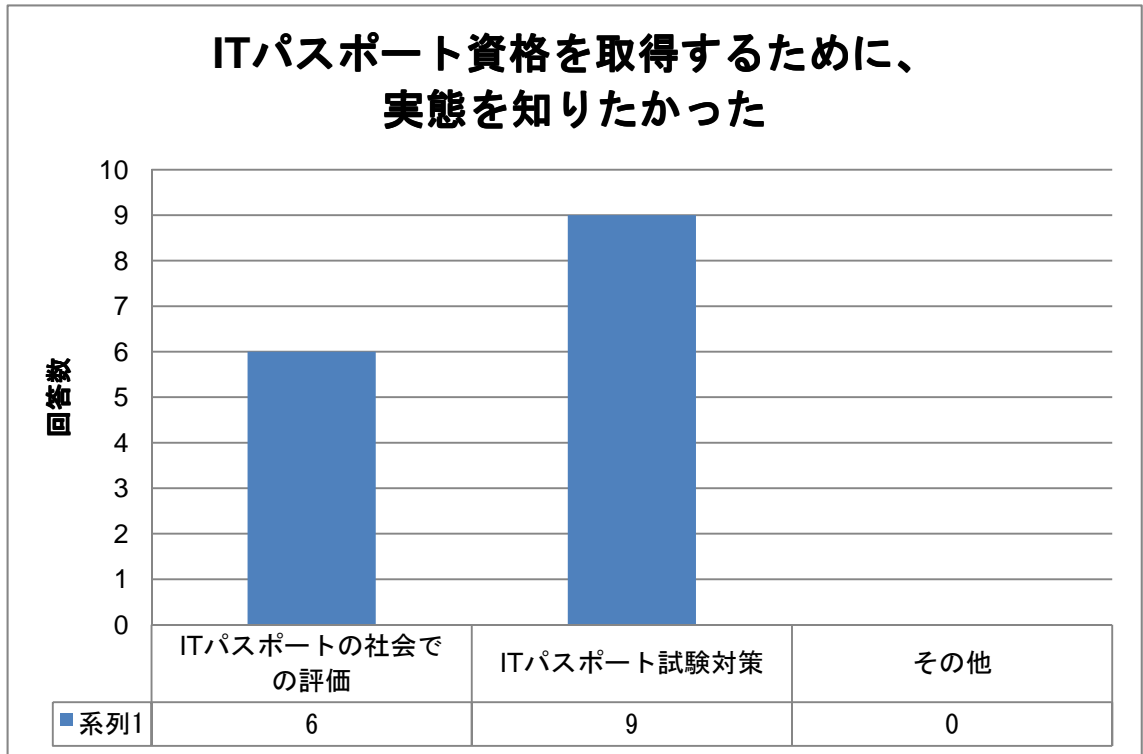
▶ 「ITパスポートの利活用について知りたかった」の内訳



▶ 「その他」の回答内容

- H.25 10 月転属(システム室へ)勉強のため、まずは手始めの思い

▶ 「ITパスポート資格を取得するために、実態を知りたかった」の内訳

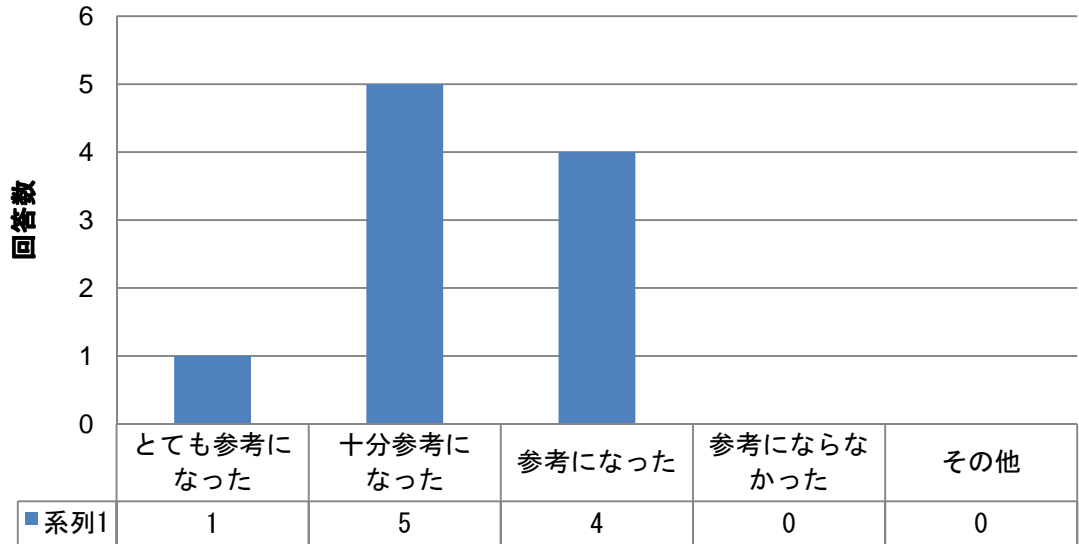


▶ B. その他

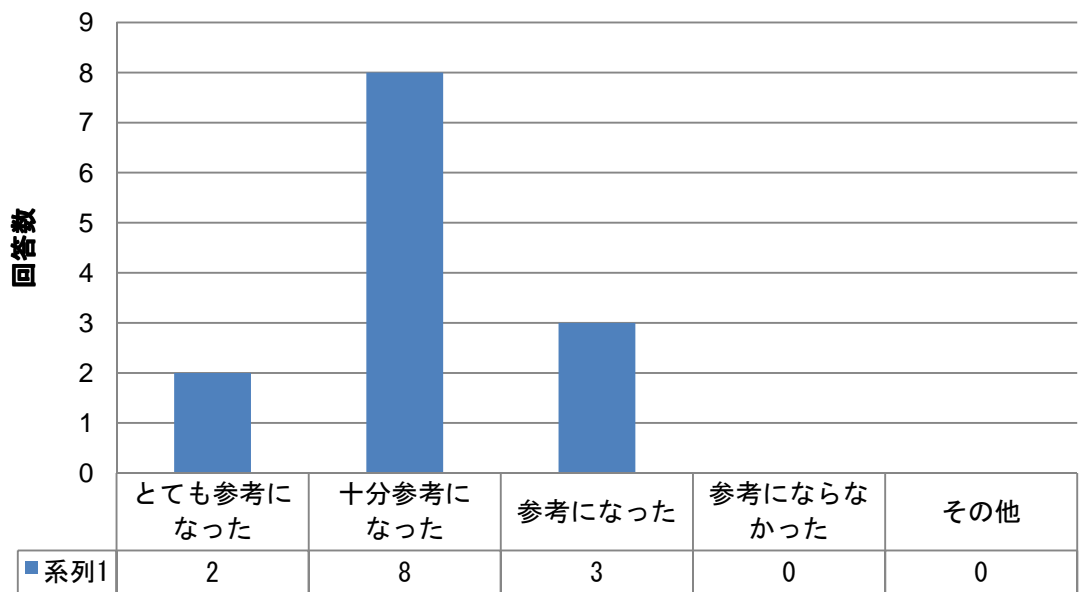
- 大学を卒業して資格取得に向けてセミナーを受講させていただきました。
- iパス試験の現在の状況と今後の動向が知りたかったし、5月の連休明けからの新体制が知りたかった。
- まず宇宙語のようなIT用語も理解できるレベルになりたい。勉強することによって、少しずつ会議内容を把握できる自分になりたい。その為の目標として受験と合格を目指す。

設問「2. 講演内容に関してはいかがでしたか？」の回答

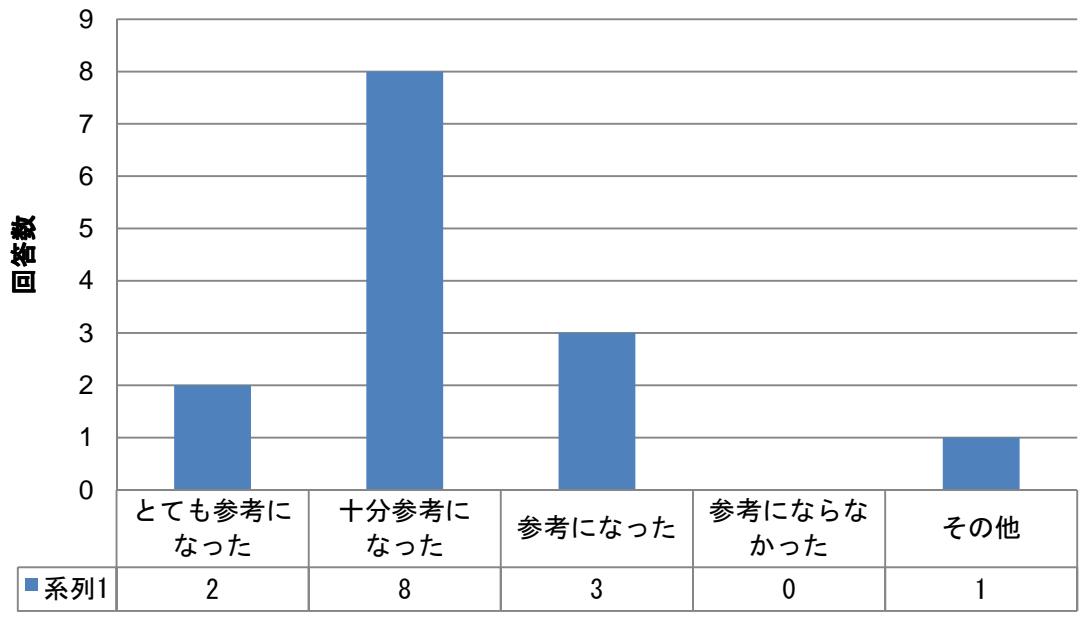
**A. 企業におけるITリテラシー向上の重要性
(IPA 一家氏)**



**B. ITパスポート試験への取り組みと評価 事例1
(大塚商会 閻師氏)**



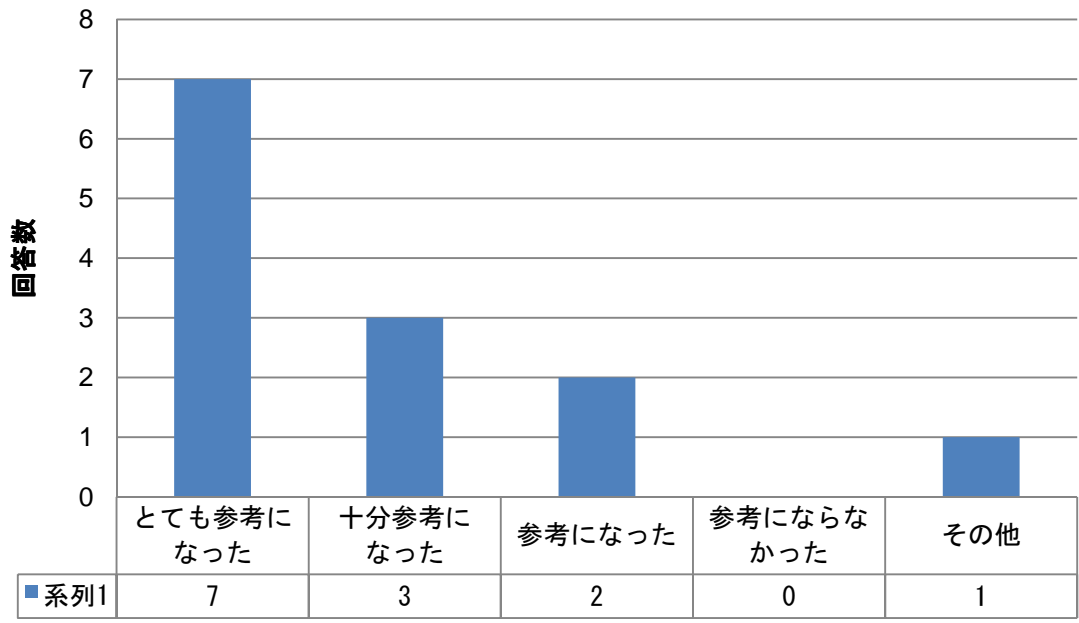
C. ITパスポート試験への取り組みと評価 事例2 (日立ソリューションズ 石井氏 富士通FOM 山中氏)



▶ 「その他」の回答内容

- 石井さんの話、まさに今の私の仕事と同じだと思い、勇気が湧きました。

D. ITパスポート試験 合格のために学習法 (インフォテック・サーブ 木田氏)



▶ 「その他」の回答内容

- 具体的な試験対策をわかり易く教えていただき、とても役立ちました。本日受講させていただき良かったと考えております。

設問「ご意見・ご感想がありましたらご記入ください。」の回答

- 年齢に近い合格者で刺激になりました。
- ありがとうございました。
- 勉強になりました。ありがとうございました。
- 傾向と対策において情報を得ることができてありがとうございました。
- 大変参考になりました。ありがとうございました。
- 受験者目線の意見をぜひ反映していただくとありがたいです。
- とても参考になりました。当部署では、今年度、来年度とITパスポート試験の合格を目標にしています。説明会で得たものを持ち帰り活かしたいと思います。
- 様々な立場の人のお話を聞くことができ有意義なセミナーでした。ありがとうございました。
- もっと若い方が多いかと思っていましたが、同世代程度の方が多くいらっしゃって意外でした。…今回は若い方が多そうですね。失礼いたしました。最後のITの世界情勢の話が面白かったです。
- 試験体験者のお話がとても参考になり、がんばろうと思えるようになりました。若い力、頼もしく感じます。52歳にして全然違う分野の配属にはなりました(今までは建築設計)が、転属にならなければ知り得ることができなかったことを学べて、ありがたいと思っております。(余談)すべての方のお話が興味深く、ランチ後でしたが眠くなることがなかったです。

4

あとがき

【CSAJ人材委員会 宇野委員長】

今回のセミナーでの集客数はそれぞれの地域のITパスポートに対する関心度を反映しているような気がします。また、参加者のアンケート内容を分析してみると、セミナーの参加目的は、3つの選択肢に対する各地の合計人数は下記の通りです。全体は117名

- ① ITパスポート資格を取得するために、実態を知りたかった・・・64名（55%）
- ② ITパスポートの利活用方法について知りたかった・・・41名（35%）
- ③ ITパスポートとはどのような資格かを知りたかった・・・25名（21%）

この数字からは、ある程度ITパスポート試験についての認知はあるが、それをどのように利活用するのかを模索しているように思えます。

①実態を知りたかった理由の中で、

- ① ITパスポートの社会での評価・・・37名
- ② ITパスポート試験対策・・・47名

これらの数字から、ITパスポート試験は知っているが、世間で評価される資格なのかについての疑問があるように窺える。2つの設問からは、ITパスポート資格取得が社会的な認知度がまだ十分でなく、そのために資格取得への機運が盛り上がらないのかもしれないかもしれません。その一方で、②利活用についての質問に対しては、

- 社内認定制度・・・18名 社内研修制度・・・17名
- 社内評価制度・・・19名 新入社員採用基準・・・19名

このようにその利活用についての方向性がばらつくのも、その有効な手段が見つかっていないのが原因かと考えます。

今回のセミナーでの感想としては、ITパスポートに関する認知度の低さが問題であり、その一方で、資格取得者に対する企業側の対応にも問題があると考えます。IT系企業でのITパスポートへの評価は必ずしも高くないのは周知の事実ですが、その一方で、一般企業での利活用についての事例の紹介や人材育成施策との連動を含めた提案が必要ではないかと考えます。今回のIT融合人材の育成に際しても、IT系分野以外からの参加者に対して、ITパスポート資格の位置づけを明確にするのも一つの施策かと思えます。

まだまだITパスポート試験推進策は可能性があると思えるので、官民学一体での推進策を検討するのが今回のセミナーからのメッセージであると思えます。

【CSAJ人材委員会 木田副委員長】

今回のセミナーは、ITパスポート試験がIT系業務に従事している方だけを対象とした試験ではなく、非IT系業務に従事している方も、すなわちITを利活用するすべての社会人を対象にした試験であることを、再度周知させることを目的に開催いたしました。

また、2013年10月にIPA（独立行政法人情報処理推進機構）の情報処理技術者試験センターが公表した情報セキュリティに関する出題の強化・拡充の背景にある我が国の施策も説明いただき、情報セキュリティに関する知識を含めた国民全体のITリテラシー向上及び情報セキュリティ人材の更なる育成・確保が重要であることを認識いただくことも目的としました。

さらに、実際の企業でITパスポート試験をどのように取り入れて、どのように評価しているのかの事例を紹介いただき、今後ITパスポート試験を取り入れようと検討している企業の担当者や、企業に人材を輩出する大学・専門学校・高校、研修を実施している研修業者等の関係者にとって有益なセミナーにすべく内容を吟味いたしました。

その結果、大阪・名古屋地区は、年度末で入試などの行事と重なる3月の開催ということもあり、参加人数は若干少ない状況でしたが、東京地区も含め参加された方は概ね満足されたように思います。アンケートでも「貴重な場を提供いただきありがとうございました」「良い企画を実現いただきありがとうございました」「ITパスポートという資格が社会においてこういった扱われ方をしているのが良くわかりました」「ITパスポートの必要性が理解できました」「傾向と対策において情報を得ることができました」「様々な立場の人の話を聞くことができ有意義なセミナーでした」といった前向きな回答をいただきました。

ただ、好評価の裏には、セミナーに参加しなければITパスポート試験の価値・動向、企業での推進や活用などの情報が得られなかったことを表しているとも言えます。アンケートでも「今後もこのようなセミナーを希望します」「大学や専門学校での取り組みもご紹介いただければ参考になります」「毎年、ITパスポート等の分析・動向セミナーをやって欲しい」といった回答もありました。費用等の問題もあり、難しい部分はありますが、今後も何らかの形で継続する必要性を感じております。

なお、コンピュータソフトウェア協会（CSAJ）はIT系企業の団体であることもあり、今回の目的の一つでもあった非IT系企業の方々へのアプローチが難しいこともありました。今後は日本情報システム・ユーザー協会（JUAS）や商工会議所などの団体と連携して、企画する必要もあるかと思っております。

「ITパスポート試験」公開セミナー

東京・大阪・名古屋開催 実施報告書

2014年3月22日 第1版



Computer Software Association of Japan
一般社団法人コンピュータソフトウェア協会

〒107-0052
東京都港区赤坂1-3-6
赤坂グレースビル4F
TEL : 03-3560-8440
FAX : 03-3560-8441
<http://www.csaj.jp/>